

－国土交通省国土技術政策総合研究所－

海・空・港の研究所 “夏の一般公開”

1. はじめに

国土交通省国土技術政策総合研究所横須賀庁舎（以下、「国総研横須賀」）では、一般の方々を対象とした広報イベントとして、「夏の一般公開」を開催している。本イベントは、国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所（以下、「港空研」）との共催により、海の日が国民の祝日に制定された翌年の平成9（1997）年から開始しており、一般の方々が普段目にするのできない研究施設を公開し、体験・参加型の様々なイベントを企画し、子供から大人まで視覚・体感的に理解して頂けるように毎年工夫を凝らして実施している。

一方、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴いここ2年間は中止となっている。今年も、コロナウイルスの蔓延によっては、開催中止の可能性があるものの、開催を願いつつ、改めてPR・周知を兼ねて、過去に行ったイベントの一部を紹介する。

2. 各種イベントの紹介

国総研横須賀には3つの研究分野があり、各研究分野の特徴を活かしたイベントを開催している。

【ジャンボジェット機のタイヤを見よう！】

空港研究部は、「航空機荷重装置」を有する。普段は、屋内に試験舗装を製作し、航空機に相当する荷重を発生させ、空港舗装としての性状および耐久性を評価する実験を行っている。実物大の航空機のタイヤや実験で生じたわだちなどを間近で見学頂き、空港舗装の構造を学んで頂いた。



航空機荷重装置の公開

【水中TVカメラロボット操縦体験！】

沿岸海洋・防災研究部は、多種の実験施設及び機械を有する。研究の一つに生態系を含めた沿岸域の環境保全・修復や創出があり、水中TVカメラロボットを活用し各種モニタリング調査を行っている。当日は、お子様に水中TVカメラロボットを操縦し横須賀湾海底の様子を覗いて、港湾をより身近な存在として親しんで頂いた。持続可能な開発目標（SDGs）の目標のひとつである「海の豊かさを守ろう」のきっかけになれば幸いである。

【その他のイベント】

港湾研究部は、「ペーパーブリッジコンテスト」やパネル展示、ビデオ上映により港湾の役割や機能を紹介した。また、港空研にも沢山の実験施設があり、中でも大規模波動地盤総合水路での「巨大津波を体感しよう！」では、高さ1.5m程度の津波を想定した波を発生させ、コンクリート構造物に衝突させる大規模な実験を見学頂いた。見学者からは想定をこえる水しぶきと衝突音に驚きの声があがった。この他多種多様なイベントを開催している。



操縦体験

巨大津波体感

3. おわりに

冒頭のとおり、過去2年の中止のため、開催を楽しみにされていた方々からは、「子供達も大変楽しみにしていた」等々のお声かけを頂いている。職員一同も創意工夫を凝らしたイベントを計画・準備していただけに中止になったことは残念である。今年こそは、無事に開催できることを願ってやまない。

国土交通省 国土技術政策総合研究所 管理調整部
 企画調整課 企画係長 森山 広章